

学習センター利用の手引き

2025年度



 **放送大学**
熊本学習センター



目次

センター利用について	1
利用上の注意	2
施設のご案内	3
視聴学習・図書室の利用	5
学生証・諸手続き・各種証明書等の発行	8
サブレ、教員による学習相談、履修相談など	11
熊本学習センター所長・客員教員紹介	12
システムWAKABAとキャンパスメール	15
学生生活を豊かに	16
2025年度スケジュール	18
熊本学習センターウェブサイト	22
熊本学習センターへのアクセス	24

警報の発令等による臨時閉所について

熊本市に「特別警報」並びに「暴風警報」(以下、「特別警報等」という。)が発表された場合、当センターは臨時閉所します。

なお、特別警報等が解除された場合は、次のとおり対応します。

- (1) 午前7時まで解除された場合：平常どおり開所
- (2) 正午までに解除された場合：解除から2時間経過後に開所
- (3) 正午までに解除されない場合：終日閉所

※ 試験、面接授業、当センター行事がある場合、弾力的な対応をすることがありますので、熊本学習センターウェブサイト等でご確認ください。

センター利用について

■ センターを利用できる人

- 本学の学生
- 学習センター所長が許可した個人、団体

■ 主な業務

- 面接授業を実施すること
- 単位認定試験に関すること
- 図書及び再視聴設備の提供
- サブレ及び学習相談の実施
- 学生証・学割証の発行
- 各種証明書の発行
- 学生教育研究災害傷害保険申請の手続き



熊本学習センター
スケジュール



■ 開所日と利用時間

	曜日	開所時間	視聴学習・図書室、 講義室、相談室
通常期間	水～日	9:30～12:00 13:00～17:30	10:00～17:30
面接授業の ない月 ※1	火～土	※昼休時間 12:00～13:00	
閉所日	● 毎週月曜日・火曜日(ただし面接授業がない月は日曜日、月曜日 ※1) ● 国民の祝日及び休日 ● 年末年始 ● 臨時閉所日(行事スケジュールに記載した臨時閉所日のほか、災害等により臨時閉所になることがあります) ※2		
備考	※1 2025年度 面接授業がない月:8月、9月、1月～3月 詳細な日程については、Webサイトの学習センタースケジュールをご確認ください。 ※2 異常気象、大学入学共通テスト、その他特別な事情による臨時閉所は、熊本学習センターウェブサイトですぐお知らせします。		

※ 利用終了時刻は、1階玄関を施錠する時刻です。時間までに退出が完了するようご協力をお願いします。

利用上の注意

■ 学生証

学習センターご来所の際は学生証を**必ず携行**してください。

学生証は、放送大学の学生であることを示す身分証明書です。Web単位認定試験受験や、各種証明書などの申請手続・受取、視聴学習・図書室の利用に際して必要となります。

■ 飲食

リフレッシュルーム内でのみ飲食できます。温かいお茶・冷水が利用出来ず。(持ち出し不可)

学習センター内には、汁物の食べ物、蓋なしの飲み物は持ち込みできません。またコンビニ等のカップのコーヒーなどの持ち込みもご遠慮ください。

■ 忘れ物・拾得物

学習センター内での忘れ物・拾得物は、事務室に届け出てください。事務室での保管期間は半年間です。金銭などの貴重品は警察に届け出ます。

■ 喫煙

学習センター内(3階テラスも含む)、熊本大学構内は**敷地内全面禁煙**です。

■ 食堂・売店

熊本大学内の学生会館食堂(月～土)及び学生会館ショップ(月～金)を利用できます。営業時間は、熊本大学生協のウェブサイトで確認できます。(臨時休業、時短営業の場合もあります)。

コンビニエンスストアは、熊本大学前バス停近くに1店、立田自然公園側の通用門そばに1店あります。

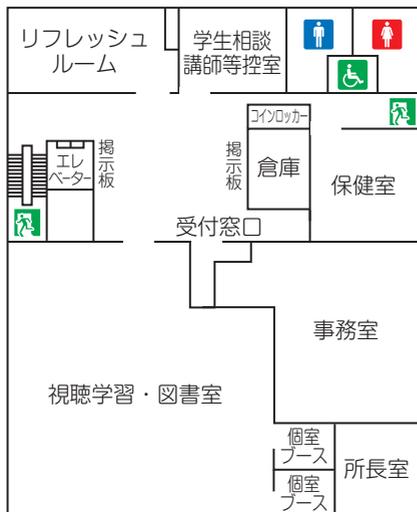


熊本大学生協のウェブサイト・QRコード
(<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/kumamoto-u/info01/index.html>)

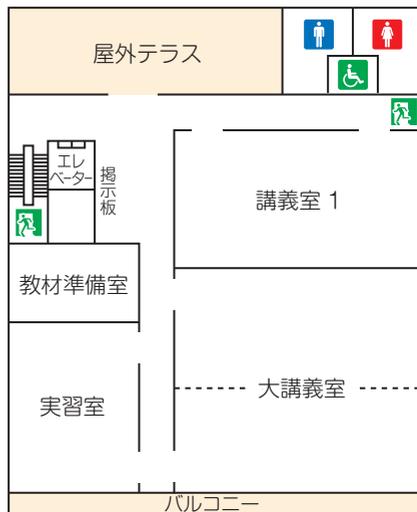
施設のご案内

■ 学習センター見取図

2 階



3 階



■ 受付窓口(事務室)

証明書発行、諸手続きの受付を行っています。わからないことがあれば、お気軽にご相談ください。

■ センター情報掲示板(2階・3階)

学習センター来所の際は、必ず掲示板をご覧ください。

面接授業、試験、履修等、学習に関する重要なお知らせを掲示します。また直近のイベントやサブレ・学習相談などの案内も掲示しています。

学生用掲示板に文書・ポスター等の掲示を希望する場合は、掲示希望前日までに「文書等掲示願」を事務室に提出し許可を得てください。※掲示期間は原則3週間です。

■ リフレッシュルーム

学習の合間の休憩や、昼食、学生間の情報交換の場として気楽にご利用ください。給茶機の温かいお茶と冷たい水が利用できます。冷蔵庫の使用は当日限りです。

ただし、他の人の迷惑となる行為は慎んでください。

施設のご案内

■ コインロッカー

2階リフレッシュルーム内と廊下に設置しています。ご利用には百円硬貨が必要ですが、使用後に硬貨は戻ります。なお、コインロッカーの使用は当日限りです。所持品は必ず持ち帰ってください。紛失・盗難の責任は負いません。ロッカーのガギを紛失した場合は、実費を弁償していただきます。みなさまが気持ちよくご利用いただけるようご協力をお願いします。

■ 学生向けWi-Fiサービス「無線LAN利用申請」

面接授業等で利用できる、学生用無線LANサービス「WiFi-houdai」を提供しています。

「WiFi-houdai」を利用するには、「無線LAN利用申請」が必要です。

<利用方法>

1. システム WAKABA の学内リンク「放送大学自己学習サイト」より、「情報セキュリティ研修（学生用）」を受講（約50分）
2. 研修終了後申請が、可能となります。
システム WAKABA の『各種届出・申請様式』→『無線LAN利用申請（オンライン）について』の『参考URL』から申請（キャンパスメールで申請）

申請後、即時IDとパスワードが発行されます。

※接続は各自で行ってください。

※有効期限は在学期間中のみです。

※申請サイトからID・パスワードの確認ができます。

※BYOD方式

一部の面接授業において、ご自身のパソコンを持参して受講いただく方式（Bring Your Own Device）があります。受講するにはWi-Fi申請が必要です。

※授業内容の詳細は、シラバス「面接授業時間割表」等から必ず確認してください

視聴学習・図書室の利用

視聴学習・図書室では、開設科目全ての視聴や、個別学習ができます。熊本学習センターの所蔵図書は閲覧のみとなります。

- ① 受付簿に名前を記入してください。
- ② 学习上必要なもの以外は持ち込めませんので、カバン・袋物はコインロッカーに預けてください。
- ③ 図書室内での飲食は厳禁です。リフレッシュルームをご利用ください。
- ④ 荷物を置いての離席や複数席占有をしないでください。
- ⑤ 文献複写受付は、閉所30分前までです。

■ 放送授業の視聴(室内利用)

備付の視聴用のタブレットで視聴できます。イヤホンなどは、各自で持参してください。※プラグの大きさは、ステレオミニプラグです。

個人のパソコン・タブレットなどの持込学習もできます。Wi-Fi申請については、4ページをご覧ください。

食事、休憩などで一旦室外に出る場合は、必ず教材、新聞等を元の場所に戻してください。

■ 印刷教材・雑誌・新聞・図書の閲覧

開講中および前学期までに閉講となった科目の印刷教材を閲覧できます。印刷教材・雑誌・新聞・図書の閲覧終了後は元の場所に戻してください。

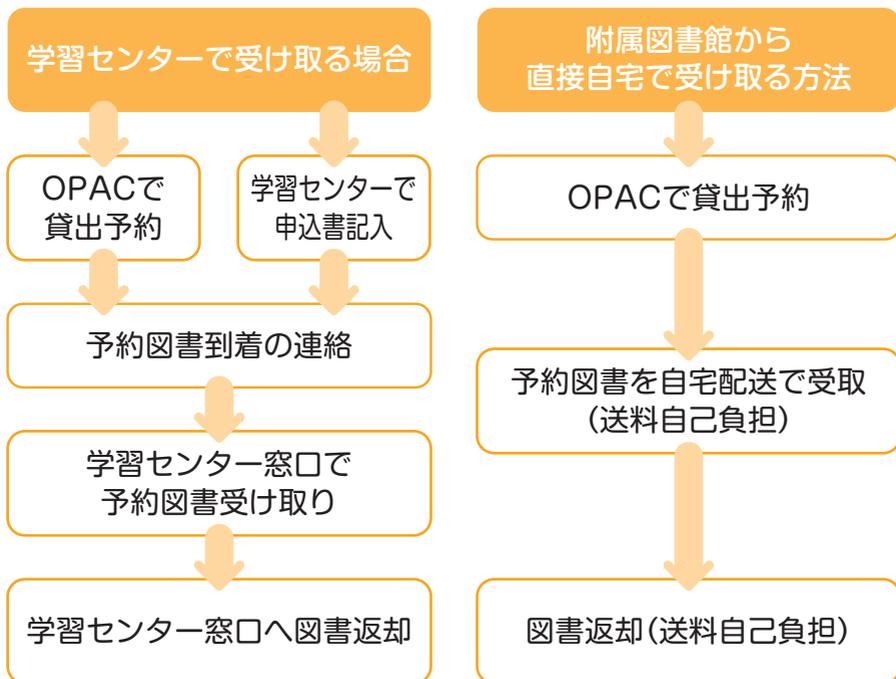
熊本学習センター配架中の雑誌

NATIONAL GEOGRAPHIC、Newton、こころの科学、臨床心理学、月間福祉、キネマ旬報、日経パソコン、LDK、歴史人

視聴学習・図書室の利用

■ 放送大学附属図書館からの図書貸出

※予約図書受取りは、10時～11時30分、13時～17時の間にこそ来所ください。



システムWAKABA→学内リンク→放送大学附属図書館→

放送大学OPAC：オンライン蔵書目録検索システム

(<https://lib.ouj.ac.jp/>)



予約方法の詳細は、冊子「リブナビ」をご覧ください。

※「リブナビ」は、放送大学附属図書館ウェブサイトからダウンロードできます。

リブナビQRコード



- 貸出期間は、学習センターで受取りをした日から1ヵ月です。期間延長は、次の予約が入っていない場合に限り14日間可能です。

視聴学習・図書室の利用

■ 本部図書貸出冊数と期間

利用者	冊数	期間
本学の修士課程学生(休学者除く)	20冊以内	1ヶ月以内
本学の学部学生(休学者除く)	10冊以内	

■ 返却ボックス

時間外や閉所日に返却される場合は、袋に入れて1階玄関横の返却ボックスをご利用ください。返却期限を延滞した場合、貸出停止期間が発生します。注意してください。

■ 熊本大学附属図書館の利用、図書貸出

- 本学習センター事務室窓口で事前に申込みをすると、放送大学の学生証で熊本大学附属図書館を利用できます。約2週間後に利用可能になります。**学生証の有効期限ごとに更新手続きが必要です。**
- 熊本大学生以外は入館が制限されている期間があります。熊本大学附属図書館ウェブサイト<https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/>(図書館利用案内→学外の方へ)をご覧ください。
貸出し可能冊数・期間は、5冊以内2週間です。



熊本大学附属図書館 Web サイト



学生証・諸手続き・各種証明書等の発行

■ 学生証について

(所属学習センターで発行・交付)

※全科履修生の学生証は2年ごとに更新



学生証の交付

学生証は施設の利用や各種証明書申請の際に必要です。

学生証の受取申込詳細ページ

(QRコード)のフォームから予約し、
受け取りの手続きをしてください。

- 新規・継続入学の方は『入学許可証』を持参
- 全科履修生の更新受取は、『期限切れの学生証』を持参



※ご予約がない場合は、来所されてからの発行となり、時間を要しますのでご了承ください。

※顔写真が未登録の場合、学生証は発行できません。顔写真の登録方法は『学生生活の葉学部24ページ、院34ページ』をご確認ください。

【学生証の郵送交付をご希望の方】

次のものを熊本学習センターにお送りください。

- ◆申請書(参考様式)：表題を「郵送希望」として、学生番号、氏名、生年月日、送付先住所を記載してください。
- ◆本人確認書類：
[在学生]有効期限切れの学生証 ※紛失の場合は公的な身分証明書写し
[入学生]入学許可書のコピー、または顔写真付きの公的な身分証明書(運転免許所、パスポート)の写し
- ◆返信用封筒：長形3号などの定型郵便サイズの封筒に、送付先住所、宛名を記載し、切手**320円【特定記録郵便料金分】**を貼付してください。

● 学生証の紛失や汚損、氏名の変更等があった場合には、学習センター窓口にて再発行の手続きをしてください。(再発行手数料500円)

学生証・諸手続き・各種証明書等の発行

■ 住所変更届

「現住所」「連絡先の電話番号」に変更があった場合は、システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から申請するか、所属学習センターへ速やかに届け出てください。ただし、在学期間終了後は変更できません。

※通信制大学にとって、郵便は『命綱』のようなものです。変更があった場合は必ず届出を行ってください。

■ その他各種届出

手続きは、システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から申請ができます。内容によっては、変更可能な時期がありますので、「学生生活の葉」でご確認ください。提出先や提出期間は、各様式に記載されています。

- ・ 氏名等変更届
- ・ 住所等変更届
- ・ 所属コース変更願・カリキュラム移行届
- ・ 所属学習センター変更願
- ・ 単位認定試験受験変更願
- ・ 休学願
- ・ 復学願
- ・ 退学願

■ 学生旅客運賃割引証(学割証)の発行(全科生のみ)

放送大学の全科履修生・修士全科生・博士全科生は、JR学割証交付を申請できます。自宅から学習センターへの通学、単位認定試験の受験、面接授業の受講などでJR、私鉄を利用する場合に、普通乗車券を2割引で購入することができます。詳しくは学習センター事務室へお尋ねください。発行区間は最短距離です。

JR	学生割引普通乗車券(2割引)	片道区間が100キロを超える場合
----	----------------	------------------

■ 各種証明書【1通200円】

学習センターの窓口、または郵送で申請・即日発行可能です。

教員免許状申請用や資格関係の証明書など、発行に**2週間程度かかる**ものもあるので、余裕をもって交付申請してください。申請に必要なその他の書類、申請内容の詳細については提出先にご確認ください。

学生証・諸手続き・各種証明書等の発行

各種証明書【手数料1通200円】の交付申請先は下記の通りです。

証明書の種類	交付申請先
在学証明書、在学期間証明書	全国の学習センター 教養学部 様式 9 大学院 様式 8
成績・単位修得証明書、履修証明書	
卒業(修了)証明書、卒業(修了)見込証明書	
単位認定試験受験証明書	受験学習センター
学力に関する証明書 (教員免許状申請用単位修得証明書)	熊本学習センター (所属学習センター) 教養学部 様式10 大学院 様式 9 ※要1～2週間
単位修得証明書 (学芸員・司書・社会教育主事・学校図書館司書教諭)	
大学院受験のための調査書	

証明書発行についてのページ



【証明書を郵送で交付申請する場合】

次のものを熊本学習センターにお送りください。

- ◆諸証明書交付願(各種様式)
- ◆手数料分の郵便定額小為替証書(1通につき200円・受取人欄は未記入のこと)
- ◆返信用封筒(長形3号サイズ(120×235mm)、切手貼付、宛名明記)を郵送してください。名前の最後には、「行」は記入しないでください。
※手数料を現金で支払う場合は、必ず現金書留で送付してください。
- 返信用郵送料(切手)の目安
証明書1部の場合110円(長形3号封筒)
※証明書2通以上(重量25gを超える)の場合や、在学期間の長い方の成績・単位修得証明書は複数枚になるため、返信用郵送料(切手)は140円となります。ご確認の上お申し込みください。わからないときはご連絡ください。

サブレ、教員による学習相談、履修相談など

■ サブレ 《熊本学習センター所属の在学生対象》

※「サブレ」とは、放送授業などのメインの授業にプラスして、生涯学習を補完するサブレクチャーの略です。

学習センター所長と客員教員が専門分野のテーマに沿って開講する、少人数のゼミ形式の特別講義です。

月に1度(単位認定試験月以外)、教員ごとに開講します。熊本の大学等の名誉教授、教授などを務める教員陣から直接学ぶことができる貴重な機会です。

教材等をもとにして質疑応答を交えながら勉強を進めます。単位の修得はできませんが、受講生同士交流の場にもなります。

テーマやスケジュールは、学習センター掲示板及び、熊本学習センターウェブサイト>『サブレ・学習相談』に、毎月掲載しています。事前にフォームから、ご予約の上ご参加ください。



教員による
サブレ・学習相談
申込ページ

■ 学習相談 《熊本学習センター所属の在学生対象》

学習センター所長と客員教員が、各専門分野に関連する質問・相談に応じます。各教員の専門分野は、客員教員紹介ページをご覧ください。

学習相談のスケジュールは、学習センター掲示板及び学習センターウェブサイト、Googleカレンダーから確認し、事前にフォーム、電話で予約してください。相談時間は30分です。相談・質問の要点をまとめて臨んでください。

学修全般に関するご相談は、学習センター所長が担当します。お気軽にご相談ください。

■ 履修、資格取得などに関するご相談

下記のようなご相談は、事務室スタッフが対応しています。ご相談は質問事項の要点をおまとめの上、事前にご予約ください。

- 出願・継続入学について
- 卒業要件、資格取得、科目の選択・科目登録について
- 各種お手続き・証明書等の発行について



事務職員による
個別相談予約ページ

大学本部から郵送される通知等や休学・退学等の手続き、高等教育修学支援制度など、大学本部でしか相談対応していないことがらもあります。

大学本部へは、電話043-276-5111(総合受付)、またはシステムWAKABAの「学内FAQ検索」→「メールで問い合わせ」からお問い合わせください。

熊本学習センター所長・客員教員紹介

所長



谷 時雄

●分子生物学

熊本大学名誉教授

私の専門は分子生物学で、大学院生の頃から40年以上、RNAについて研究を進めてきました。今でこそ、RNAは新型コロナウイルス(RNAウイルス)やmRNAワクチンで皆さん方にもよく知られるようになりましたが、研究を始めた頃は、遺伝子の本体であるDNAに比べて、一般にはなじみの薄い研究分野でした。実は、RNAには遺伝情報を運ぶ以外にもたくさんの役割が見つかっていて、いくら研究しても謎は尽きず、いつしか、私にとってRNAは生涯に渡って追い求める研究テーマになりました。今まで、毎年多くの学生さん達と、研究室で朝から晩まで、共にRNAの実験をしてきました。学生さん達は、主体的に自分で考えて行う研究を通して、こちらが驚くほど、いつも大きく成長していきました。放送大学で、皆さんと一緒に、新たな知見を学び、それらを活かしていく学びの空間を共有することで、皆さんが成長していく手助けをできればと思います。

客員教授



稲葉 継陽

●日本史学

熊本大学教授

私の専門は日本史学、中でも特に戦国時代から江戸時代初期までの社会経済や国家を対象とした研究です。

みなさんは、現在の熊本県の大半が江戸時代には熊本藩の領地で、熊本城を造った加藤家は早くに改易され、その後、廃藩置県まで長く細川家が藩主をつとめたことをご存知でしょうか。熊本には、その細川家や家老の松井家、さらに地域の庄屋層の家に蓄積された膨大な歴史資料(古文書など)が存在します。これらを駆使して研究を続けています。

あらためて世界史の年表を見てみましょう。1618年に勃発した三十年戦争から、19世紀はじめのナポレオン帝国の形成・崩壊まで、同時代のヨーロッパは戦争つづきでした。しかしその間に、日本では内戦も対外戦争も凍結維持されていたのです。この特殊な長期平和を「天下泰平」といいました。天下泰平は戦国社会(内戦)の中からどのようにして生まれ、それを維持する真の力は江戸時代の社会のどこに存在し、私たちに何を教えてくれるのでしょうか。みなさんと一緒に探求したいと思っています。



大河内 彩子

●保健学

熊本大学大学院教授

保健・医療・福祉・教育などの分野で、発達障害や虐待が「気になる子ども」が増えています。「気になる」の段階から子どもや親に適切な支援が行えるように、専門職やまわりの大人がちょっとした気づきを発揮できることが重要です。乳幼児健診、病院外来、歯科外来、保育園・幼稚園、学校、あるいは地域で、子どものSOSに気づき、支援するための方法をお伝えします。発達障害は近年、診断基準の改訂があり、従来の定性的評価に加えて定量的評価が重要になっています。虐待やいじめの問題は要因の連鎖や連携の難しさがあり、ますます複雑になっています。これらの課題解決に向けて、VR教室を用いた視線追跡、感覚評価、面接、子育て支援を行っています。実践と研究に関する最新の知見を学び、親子の育ちを引き出す工夫と一緒に考えましょう。

熊本学習センター所長・客員教員紹介



慶田 勝彦

- 文化人類学
- 東アフリカ民族誌
- <水俣病>事件アーカイブズ

熊本大学大学院教授

グローバル化する現代社会・文化・歴史・政治・宗教などの多角的交差性を文化人類学・民族誌研究で培った思考と方法で探究しています。教育面では、学内外で文化人類学、現代文化論、文化遺産論、記憶遺産論、現代文化資源論などを担当し、幅広いトピックについて学生、院生たちと一緒に考えてきました。地域的には、これまで東アフリカ・ケニア海岸地方との研究連携を英国社会人類学者、ケニア研究者、イタリア人映像作家等と推進してきましたが、最近では学内のプロジェクトでもある<水俣病>事件アーカイブズ研究に新たな地域研究の可能性を感じています。また、映画、写真、音楽(ロック、ブルース、ヒップホップ、ラップ、アフリカン・ポップス)、そして博物館・美術館めぐりなども私にとっては人類学の魅力の宝庫です。みなさんと面白い「問い」をたて、その「問い」に各自が異なる答えを見つける人類学的思考の旅ができれば嬉しいです。



小池 ウルストラ

- ドイツ語教育
- ドイツ社会文化史

熊本大学教授

私はドイツ語教育・社会文化史に関して、30年間以上日本の国立大学で教鞭をとっております。現在、熊本大学多言語文化総合教育センターで、Multidisciplinary Studies とドイツ語のコースを担当しております。Multidisciplinary Studiesは英語で実施され、熊本大学のグローバル化を象徴する科目です。仕事を通じて、日頃、異文化コミュニケーションの円滑化に努めております。

スイス・チューリヒ大学文学部日文学科の出身として、日欧文化の比較に興味を持っております。日本近代史を研究しているうちに、中央ヨーロッパにおける近代国家の形成、言語と文学の国民統一などに関心をもち、私のルーツであるドイツ語圏事情の勉強に取り込むようになりました。特にドイツの歴史は、ドラマチックに感じます。ドイツという国は、神聖ローマ帝国からEU統合まで、1200年にわたる栄光と挫折の起伏に富んだ道りを歩んできました。私の母国のスイスは、隣国でありながら、中世以降にまったく異なる形での発展を遂げました。

過去・現在のヨーロッパとドイツ語圏にご興味のある方は、お気軽にお声をお掛けください。



古賀 香代子

- 臨床心理学

九州ルーテル学院大学教授

私の専門分野は臨床心理学です。実務経験が長く、主に精神科病院で仕事をしてきました。精神科病院の心理業務全般と3歳児乳幼児健診、療育心理相談、スクールカウンセラー、災害支援の心のケアが主な実務経験として挙げられます。治験や精神鑑定のための心理検査の他、SST、リワーク等に携わり、現在の関心の中心はマインドフルネスです。うつ病の治療グループやハコミセラピーで実践しています。

大学を出た当時はなかった、臨床心理士、精神保健福祉士、そして公認心理師の資格を、仕事をしながら取得しました。初めに職場の要請で精神保健福祉士資格を取得し、主に精神障害者の地域生活支援を行いました。本来病院心理の仕事でしたから、一念発起し臨床心理士となり、職場を変え、放送大学の大学院で学び直しました。以来、熊本学習センターには学生として通っており、学びの場での出会いにいつも支えられています。このような私の経験を通して皆さんのニーズに応えていきたいと思っています。

熊本学習センター所長・客員教員紹介



藤中 隆久

● 臨床心理学

熊本大学教授

3年ほど前に、放送大学熊本学習センターの客員教授を退きましたが、また、令和7年度から出戻ってくることになりました。

専門は臨床心理学のカウンセリングと心理テストです。しかし、心理テストなんかで人の心はわからないと思っています。また、教育学部で教員養成をやっていますので、学校現場の様々な問題についても研究をしています。学校現場の問題については、心理学的な方法がかなり役に立つこともあるように感じます。さらには、最近は専門領域以外のことにも興味がわいてきて、古武道とか潜伏キリシタンとか日本教とかの研究にまで手を出していて、自分でもよくわからなくなっています。もし、これを読まれて私の研究のどれかに興味を持ったようなご奇特な方がいらっしゃったら、私のところまでいらして下さい。でも、たまにでいいです。



藤本 斉

● 物理化学
● 分子科学

前熊本大学大学院教授

「後冷泉院 天喜二年四月中旬以降 丑時 客星觜参度 見東方 李天関星 大如歳星(後冷泉院、天喜二年四月中旬以降、丑時、客星觜・参の度に出づ。東方に見わる。天関星に孛す。大如歳星の如し。)」

藤原定家の明月記の中に伝承として記録されている1054年に現れた超新星、現在のかに星雲についての一節です。この客星の光は、超新星爆発に伴い荷電粒子、主に電子が加速度運動をしたために発生した光です。このような電子の光を地上で再現し、研究に利用している公開実験施設が、フォトンファクトリー、UVSOR、Spring-8など日本に7か所存在しています。九州にも佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターが、日本で唯一県立の施設として鳥栖市に存在します。

この軌道放射光と呼ばれる電子の光に出会ったのは、博士研究員のときでした。以来三十数年、軌道放射光を使った光電子分光をはじめとする様々な分光法を用いて、分子性固体の電子状態と物理的性質の関係を調べてきました。研究に光を使うことから、身の回りの光と色にまつわる現象について考えてみます。



久保田 真一郎

● 情報通信
● 学習支援システム

熊本大学准教授

私は、数理アルゴリズムを用いた悪意のある攻撃を検知する手法、学びの記録をデジタルで残す学習ポートフォリオや、学習データを分析してより良い学び方を考えるラーニングアナリティクスなど、情報通信技術(ICT)を応用する分野の研究に取り組んできました。コンピュータの仕組みからインターネット、セキュリティ、データ活用など、人や社会を便利にするICTは、発展し続けています。人が新しいことを学ぶのは簡単ではありません。しかし、学ぶことを奨励される環境、学ぶための多くの学習リソース、適切に学習を促進する環境があれば、人は現状から改善し、新しいスキルを身に付けることができます。私は、みなさんが新しいICTを応用し、安全に活用して、生活を豊かにするスキルを効果・効率的に身につけるような場の提供を目指します。

システムWAKABAとキャンパスメール

■ システムWAKABAへログイン

ログインIDはハイフンなしの10桁の学生番号です。
初期パスワードは西暦の生年月日8桁です。

A：パスワード変更(画面左側)

(注意)

※【初回ログイン時について】

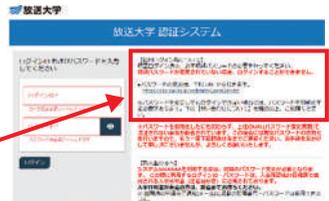
初回ログイン時は、必ず初期パスワードの変更を行ってください。

初期パスワードが変更されていない場合、ログインすることができません。

初回ログイン時にお知らせ画面URLからログインし、パスワード変更をしてください。新しいパスワードは必ず記録しておいてください。

《参考》システムWAKABAログインに関する問い合わせ先

- 学習センター
- 学生サポートセンター(電話：043-276-5111)
- 教務課教務係(e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp)



WAKABAの使い方、学習の進め方は、冊子「放送大学で学び始めるあなたへ」をご参照ください。

熊本学習センター Webサイト「各種資料パンフレット」にも掲載しています。

B：キャンパスメール(画面左側)

大学から修学関連の連絡が随時来ます。また、面接授業でのお知らせやレポートのやり取り等で使用します。定期的にご確認ください。

学生個人のメールアドレスは、

学生番号(ハイフンなし10桁)@campus.ouj.ac.jpです。

※すでに別のGoogleアカウント利用を利用している場合には、キャンパスメールのアカウントに切り替わらないことがあります。キャンパスライフ→「学内FAQ」の「施設・情報システムの利用」の項目をご覧ください。

学生生活を豊かに

■ 機関誌「きんぼう」

学習センターからの重要なお知らせ、教員エッセイ、イベント報告などを掲載した機関誌を、年に2回発行しています。郵送で届きましたら、(単位認定試験や科目登録等の特集、および「事務室からのお知らせ」)を必ず、ご覧いただきますようお願いします。

■ 公開講演会

学習センター所長・客員教員による公開講演会などを開催しています。学習センター掲示板及び学習センターウェブサイトや機関誌でお知らせしています。放送大学に興味をお持ちの一般の方や在学生も参加できます。ぜひお誘いあわせのうえご参加ください。

■ 学生研修旅行

各地の文化・産業などの学びや学生間の交流を目的として、実施しています。2023年度は九州国立博物館、太宰府天満宮、博多の食と文化の博物館を訪問しました。2024年度は阿蘇神社、TAOの丘で和太鼓の演奏を鑑賞しました。

■ 学生団体・サークル活動

学生間の親睦を深めつつ研究や愛好会活動を行うことを目的に学生団体やサークルを結成することができます。公認の学生団体設立には、許可申請が必要です。「学生生活の栞」114ページをご覧ください。事務室窓口にご相談ください。

現在、熊本学習センターでは以下の団体等が活動しています。

- 心理・カウンセリング研究会
- 若者互助サークル生徒会部
- 短歌クラブ

■ 同窓会

熊本学習センター同窓会「熊放会」は、熊本学習センター卒業生・在学生で構成されており、会誌の発行や、在学生交流会等を行っています。

学生生活を豊かに

■ 学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険の制度があります。保険料は100円です。事務室に学生証を添えて申し込んでください。加入すると6年間保証の対象となります。ただし、連続して在学中であることが必要です。また、この保険に通学中等特約、損害賠償補償を付帯することもできます。

加入手続きは、最寄りの学習センター事務室で行えます。加入翌日からの保険適用となります。

※面接授業によっては加入が必須になっている場合があります。シラバスに沿って、授業実施日の前日までに必ず加入してください。

1. 保険料一覧

保険期間	基本			特約 ^(※1)		接触感染予防 保険金 支払特約
	昼間部	夜間部	通信教育	通学中等傷害危険担保特約 昼間部・夜間部	通信教育	
1年間	650円	100円	100円	350円	40円	20円
2年間	1,200円	200円		550円		40円
3年間	1,800円	300円		800円		50円
4年間	2,300円	400円		1,000円		70円
5年間	2,800円	500円		1,250円		80円
6年間	3,300円	—		1,400円		100円

※年度途中に加入する場合も保険料は1年単位となります。

※通学中等傷害危険担保特約・接触感染予防保険金支払特約において夜間部に6年間の設定はありません。

※通信教育は6年間扱いとなります。

(※1)
各特約に加入する場合、希望する特約の保険料を加算してください。

■ 奨学金等

日本学生支援機構や北野生涯教育振興会の奨学金、高等教育修学支援制度(授業料等の減免等)の募集時期、対象者、申請方法等は、システムWAKABA学内連絡及び学習センター内掲示板でお知らせします。

(お問い合わせ先：放送大学学習センター支援室学生支援係 g-shien@ouj.ac.jp)

放送大学Webサイト
「奨学金制度について」ページ



2025年度スケジュール

このスケジュールは予定ですので、変更となる場合があります。

予め、放送大学からの通知、または熊本学習センターのウェブサイトを必ずご確認ください。

※閉所日…

4月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 1日(火) 放送授業開始
- 4日(金) オンライン授業開始
- 6日(日) 谷時雄所長 公開講演会
2025年度第1学期入学者の集い
- 11日(金) 面接授業空席発表・
事前申請受付15時開始
- 12日(土) 面接授業開始
- 17日(木) 面接授業追加登録先着申請
受付15時開始

5月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

通信指導問題はシステム WAKABA>
授業サポート>授業共有ファイルで学
期当初から確認できます。

1日(木) ライブWeb授業開始

〈通信指導提出期間〉

8日(木) 10時～28日(水)

オンライン授業は科目ごとに
レポートの提出日が異なります!
ご注意ください!

6月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

8日(日) 卒業研究・大学院進学ガイダンス

10日(火)

2025年度第2学期入学生出願受付開始
(教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)

〔第1回6月10日(火)～8月29日(金)〕
〔第2回8月30日(土)～9月11日(木)〕

6月末～7月上旬

通信指導添削結果送付予定

この他、熊本学習センターで開催する講演会等イベント情報は、熊本学習センターウェブサイトでご確認ください。

2025年度スケジュール

このスケジュールは予定ですので、変更となる場合があります。

予め、放送大学からの通知、または熊本学習センターのウェブサイトを必ずご確認ください。

※閉所日…

7月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

〈Web単位認定試験期間〉

●択一式科目:

16日(水)9時～24日(木)17時

●記述・併用式科目:

16日(水)9時～20日(日)17時

※郵送方式(一部科目のみ)は20日(日)

大学本部必着

8月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

15日(金) 2026年度修士全科生

出願受付(～25日(月)締切)

〈2025年度第2学期科目登録申請開始〉

郵送 15日(金)～28日(木) 私書箱必着

Web 15日(金)～29日(金) 24:00締切

※中旬～2025年度第1学期成績発表

9月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

11日(木)

2025年度第2学期入学生出願締切

(教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)

27日(土)

2025年度第1学期学位記授与式(予定)

※視聴学習・図書室は終日閉室

この他、熊本学習センターで開催する講演会等イベント情報は、熊本学習センターウェブサイトでご確認ください。

2025年度スケジュール

このスケジュールは予定ですので、変更となる場合があります。

予め、放送大学からの通知、または熊本学習センターのウェブサイトを必ずご確認ください。

※閉所日…

10月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 1日(水) 放送授業開始
- 3日(金) オンライン授業開始
- 4日(土) 大学院修士全科・博士全科生
一次選考
- 5日(日) 2025年度第2学期
入学者の集い(予定)
- 18日(土) 面接授業空席発表・
事前申請受付15時開始
- 18日(土) 面接授業開始
中旬 面接授業追加登録先着申請
受付15時開始
- 31日(金) ライブWeb授業開始

11月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

通信指導問題はシステム WAKABA>
授業サポート>授業共有ファイルで学
期当初から確認できます。

<通信指導提出期間>

6日(木)10時～26日(水)

下旬～

2026年度第1学期入学生出願受付開始
(教養学部・大学院修士選科生・修士科目生)
(～3月中旬)

12月〈2025年〉

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12月下旬～1月上旬

通信指導添削結果送付

オンライン授業は科目ごとに
レポートの提出日が異なります!
ご注意ください!

この他、熊本学習センターで開催する講演会等イベント情報は、熊本学習センターウェブサイトでご確認ください。

2025年度スケジュール

このスケジュールは予定ですので、変更となる場合があります。

予め、放送大学からの通知、または熊本学習センターのウェブサイトを必ずご確認ください。

※閉所日…

1月〈2026年〉

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

〈Web単位認定試験期間〉

- 択一式科目:
18日(日)9時～26日(月)17時
 - 記述併用式科目:
18日(日)9時～22日(木)24時
- ※郵送方式(一部科目のみ)は22日(木)大学本部必着

2月〈2026年〉

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

〈2026年度第1学期科目登録申請開始〉

郵送 13日(金)～27日(金) 私書箱必着
Web 13日(金)～28日(土) 24:00締切

下旬 2025年度第2学期
単位認定試験成績発表

3月〈2026年〉

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

中旬

2026年度第1学期入学生出願締切
(教養学部、大学院修士選科生・修士科目生)

22日(日)

2025年度第2学期学位記授与式(予定)
※視聴学習・図書室は終日閉室

この他、熊本学習センターで開催する講演会等イベント情報は、熊本学習センターウェブサイトでご確認ください。

熊本学習センターウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kumamoto/>

※スマホやタブレットの画面では表示が異なります。

学生証や証明書発行の
郵送での手続き方法な
どをご案内しています。

放送大学 熊本学習センター



HOME | この学習センターについて | スケジュール・授業案内 | 各種手続き | お問い合わせ

熊本学習センター

大切なお知らせ
4月から開所日時が変わります
開所日：水曜～日曜（祝日を除く）
（面接授業のない月は火曜～土曜）
開所時間：9：30～17：30
（窓口業務停止 12：00～13：00）

熊本学習センターへのよくある
質問をまとめています。お問い
合わせの前にご確認ください！

学習センターの行事や
閉所日などを確認でき
ます。

熊本学習センターの開所日時 火曜～日曜日 9：30～17：30（月曜・祝日閉所）
臨時閉所日：3月12日（水）、13日（木）、30日（日）
詳細はこちらからご確認ください。

次ページの各種パンフレットは
こちら
「面接授業時間割表・学習セン
ター手引き・放送大学で学び始
めるあなたへ」等

◆放送大学ウェブサイト内のお役立ちページへのリンク
◆資格取得関連ウェブサイトのご案内

ウェブサイト更新をX（旧Twitter）で告知（ツイート）をしています。
https://x.com/ouj_kumamoto

放送大学 チャレンジ料金
資料請求（無料）
インターネット 出版
情報表
放送大学サイト
システムWAKABA
（在学生向け教務情報）
クイックリンク
公開講演会・オープンキ
ャンパス・個別相談会
面接授業一覧
お知らせ
センタースケジュール
各種資料・パンフレット
アクセス
関連リンク集



熊本学習センター
公式 X (旧 Twitter)
QR コード





「放送大学で学び始めるあなたへ」 (新入生向け資料)

- 熊本学習センターウェブサイト
 → 各種資料・パンフレット
 → 「放送大学で学び始めるあなたへ」をクリック



「学生生活の葉」



- 放送大学ウェブサイト
 → 在学生(WAKABA)
 → 「修学サポート」
 → 「学生生活の葉」



冊子は今年度の終わりにまで大切に保管してください。

資格取得とキャリアアップ



放送大学ウェブサイトからは、資格取得などに関する資料を、ダウンロードできます。

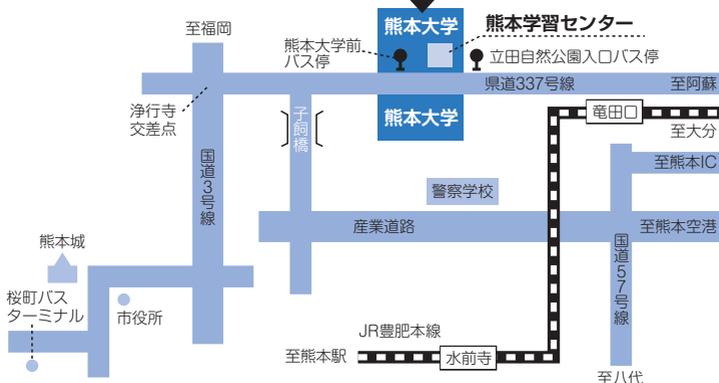
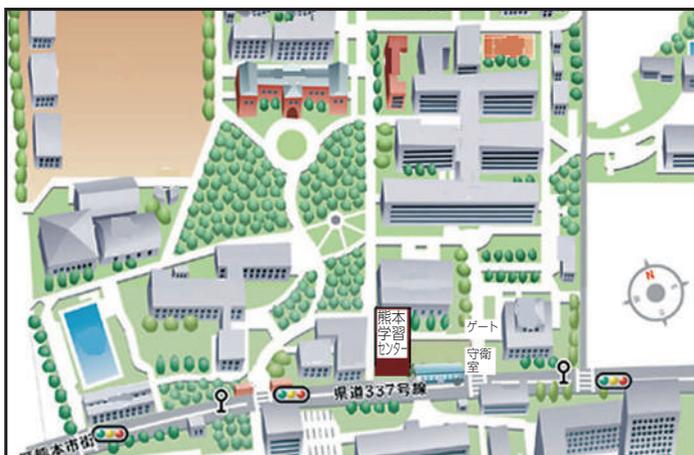
(学士(看護学)の取得を目指す方へ、教員免許状及び各種資格について、認定心理士、公認心理師、看護師、放送大学エキスパートなど)
 ※上記画像は、最新版と異なる場合があります。



パンフレットページ

熊本学習センターへのアクセス

- JR熊本駅から
 - 都市バス(O1-0、O2-0)：「子飼橋」下車 徒歩10分
 - 産交バス・熊本電鉄バス(E2、E3)：「熊本大学前」下車
- JR上熊本駅から
 - 都市バス(O1-0、F4-1)：「子飼橋」下車 徒歩10分
- 桜町バスターミナルから
 - 産交バス・熊本電鉄バス(E2、E3)：
三里木、楠木団地、光の森産交方面行き「熊本大学前」下車
- JR竜田口駅から
 - 産交バス・熊本電鉄バス(E2、E3)：
熊本桜町バスターミナル方面行き「熊本大学前」または「立田自然公園入口」下車



■ 駐車場

熊本大学の駐車場は全面有料です。

放送大学専用の駐車スペースはありません。学習センターへの来所の際は、公共交通機関をご利用ください。車椅子ご利用などで駐車スペースの確保が必要な方は、事前に事務室にご相談ください。



熊本学習センター利用の手引き

2025年4月発行

放送大学熊本学習センター

〒860-8555

熊本市中央区黒髪2丁目40番1号（熊本大学附属図書館南棟2F）

TEL 096-341-0860

MAIL sc-kuma@ouj.ac.jp

熊本学習センターWebサイト

